

フラワーデザイン専攻実習風景 《9月後半》

◎3年生がミニブーケ作りを行いました。

(フラワーデザイン専攻実習風景《9月前半》もご覧ください)



写真：左、カスミソウ
右、センニチコウ

ブーケの材料は、学校で生徒自ら育てた草花です。

最盛期を迎えたカスミソウやセンニチコウなどを採花しました。



理想とする美しさになるよう、採花した花々の色、向きや高さ（茎の長さ）などを考えながらブーケを作ります。



ラッピングにリボンを付けました。

このリボンの作り方もブーケと同様に
フラワー装飾技能士の資格取得で学んだ
技術です。



完成したブーケ

今回、学校の花で作るブーケ作りは初
めての試みでしたが、3年生全員が作っ
たブーケは完売することができました。

ご購入くださった皆さま、ありがとうご
ざいました。



◎2年生がストックの播種と八重鑑別（選別）を行いました。



ストックは、普通に種を播くと、一重と八重の花の発現確率が50%ずつです。

花のボリュームのある八重のストックを残すために選別します。

←播種からおよそ一週間経ち、子葉が開いてきました。この頃から八重咲きになる苗を選ぶ、八重鑑別を行います。

子葉の形や色、発芽の早さを基準に八重咲きになると予想される苗を残し、それ以外は間引きます。



←植え付けたストック。これまでに3回八重鑑別を行いました、八重の割合はどうなるでしょうか？12月中の販売予定です。